



為替の下落と先端技術製品におけるグローバル市場のプレゼンスへの考察

令和6年9月29日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

通貨価値と先端産業におけるプレゼンスは、自由貿易システムにおいて、永続的な富の流入と獲得を国家に与える。

これらは自由主義社会における一つの現実である。これらは進歩性における新たなヒエラルキーの形成が存在することを理解しなくてはならない。

これらは富という現実がその先端性と通貨価値において独占できることを意味するものである。

これらは新たな経済の枠組みがそれらの独占とともに存在することを理解すべきである。またこれら現実には新たな世界の計画を有するのである。

これら世界と対等に対峙するためにはこれら先端産業の育成は必務である。これらが唯一世界との対等性を可能とするからである。

これらはバブル期におけるジャパンアズナンバーワンという現実に対して、これらにおける国家の国家戦略と政治判断の欠如が今日の現実を与えたことは留意されるべきである。

過去は取り返せない。しかし未来は必ず実現できるのである。

また産業は新しい未来と社会の創造を可能とできるのである。これらは次世代という新たな現実へ産学官の連携における新たな国家への転換を行う必要性とともに、政治が自己の判断を要求されることを明示したい。

これら未来という国家の選択は政治に付与されるものである。

宰相が国家の舵取りを行うことは、その決定とともに、国家と未来を行うことなのである。

これら最も重い使命は、未来という崇高な現実に至る唯一の選択なのである。